

## ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

本コースでは、次のような能力の修得を修士課程より高い基準で学修目標としている。

- ・ヒューマンサイエンス、医療・健康科学、生命倫理、ひとが関わる環境などの専門知識に、横断的な理工系専門知識・技術を融合して、独創的かつ挑戦的な最先端の研究・開発を推進できる素養
- ・グローバルな視点で、各領域における課題解決手法を融合することにより、新しい領域の開拓に挑戦できる能力
- ・自身の考えや技術を相手に正しく伝え、協同して課題に取り組めるコミュニケーション力と国際社会を牽引できるリーダーシップ力

## カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する能力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

- A) ヒューマンサイエンス、医療・健康科学、生命倫理、ひとが関わる環境などの専門知識に、横断的な理工系専門知識・技術を融合して、独創的かつ挑戦的な最先端の研究・開発を推進できる素養  
講究科目や「博士論文研究計画論」を通じて、専攻する研究分野における最新の専門知識、人間医療科学技術分野の幅広い卓越した専門力と高度な倫理観を習得する
- B) グローバルな視点で、各領域における課題解決手法を融合することにより、新しい領域の開拓に挑戦できる能力  
博士論文研究では、世界最高レベルの研究を実施し、異分野の教員や研究者との議論などを通じて、国際社会をけん引できる卓越した創造力、課題設定力・課題解決力を養う
- C) 自身の考えや技術を相手に正しく伝え、協同して課題に取り組めるコミュニケーション力と国際社会を牽引できるリーダーシップ力  
「博士論文研究計画論」、「教育指導法」、「国際プレゼンテーション」や教養科目、インターンシップ科目によりリーダーシップ力、国際的に通用する教養力、コミュニケーション力、キャリア能力を習得する

## アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

人間医療科学技術コースは9つの系に関係するため、それぞれの系のアドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）を掲載しております。

### 【機械系】

機械系では、次のような人材を求めます。

- ・ 機械工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- ・ 機械工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- ・ 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- ・ 機械工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- ・ 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

### 【システム制御系】

システム制御系では、次のような人材を求めます。

- ・ システム制御工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- ・ システム制御工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- ・ 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- ・ システム制御工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- ・ 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

### 【電気電子系】

電気電子系では、次のような人材を求めます。

- ・ 電気電子工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- ・ 電気電子工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- ・ 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- ・ 電気電子工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- ・ 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

## 【情報通信系】

情報通信系では、次のような人材を求めます。

- ・ 情報通信工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- ・ 情報通信工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- ・ 国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- ・ 情報通信工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- ・ 高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

## 【材料系】

材料系では、特に次のような学生を求めます。

- ・ 材料科学に関連する高度な専門知識と課題解決能力によって、広く社会に貢献する意欲がある人
- ・ 材料科学についての学識を深め、未知の領域を開拓するとともにそれらを体系化する強い意志と実行力を有する人

## 【応用化学系】

応用化学系では、次のような学生を求めます。

- ・ 応用化学における科学と工学に関連する高度な専門知識と課題解決能力によって、広く社会に貢献する意欲がある人
- ・ 応用化学における科学と工学についての学識を深め、未知の研究領域を開拓し、それらを体系化することで、新しい潮流を創成する強い意志と実行力を有する人

## 【情報工学系】

情報工学系では、次のような人材を求めます。

- ・ コンピュータシステムの新しい研究課題に対して、幅広い視野と論理的思考能力により解決することに挑戦できる人
- ・ 様々な対象問題に対して、常識にとらわれず、新しいモデリングを考案して実現しようとする人

## 【生命理工学系】

生命理工学院博士後期課程では、生命理工学分野を核とする幅広い卓越した専門知識を修得させ、世界最高レベルの研究・技術開発を推進するために必要な課題設定力及び課題解決力、新たな科学・技術と知のパラダイムを開拓する創造力、さらには国際社会の中でリーダーシップを発揮できる国際教養力及びコミュニケーション力を養います。そこで、本系では次のような人材を求めます。

- ・ 生命理工学研究を推進するために必要な幅広い理工系の基礎的専門学力と生命理工学分野の高度な専門学力を有している
- ・ 生命理工学研究を進めるために必要な高度な課題設定力及び課題解決力を有している
- ・ 国際的に通用する教養力及びコミュニケーション力を有している
- ・ 生命に対する畏敬の念と高い倫理観を有している

## 【イノベーション科学系】

イノベーション科学系では、入学者に次のような人材を求めます。

- ・ 特定分野の専門的知識を有し、事実に基づき自ら論理を組み立てる能力を有している
- ・ 豊かで幅広い知識を有し、様々な視点で多面的にものごとを捉えることができる
- ・ 自ら行動することで困難を打破し、新たな社会的価値を創出した経験を有している
- ・ 国際的に活動できる語学力を有している
- ・ 向上心にあふれ、社会と協力しながら組織や社会を主導する意欲を有している

## アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

人間医療科学技術コースは9つの系に関係するため、それぞれの系のアドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）を掲載しております。

### 【機械系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、機械系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、機械系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

### 【システム制御系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、システム制御系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、システム制御系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

### 【電気電子系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、電気電子系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、電気電子系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

### 【情報通信系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、情報通信系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、情報通信系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

## 【材料系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、材料系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、材料系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

## 【応用化学系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、応用化学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、応用化学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

## 【情報工学系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、情報工学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、情報工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

## 【生命理工学系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、生命理工学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、生命理工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

## 【イノベーション科学系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、イノベーション科学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、イノベーション科学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。